

## 令和元年度 指定管理業務 事業評価書

施設名	袖ヶ浦市駐車場、袖ヶ浦市自転車駐車場、袖ヶ浦バスターミナル
施設担当課名	都市整備課
指定管理者名	公益社団法人袖ヶ浦市シルバー人材センター
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日（5年間のうち4年目）
利用料金制	<input type="checkbox"/> 導入 <input type="checkbox"/> 一部導入 <input checked="" type="checkbox"/> なし <span style="font-size: small;">※「一部導入」は利用料金制を導入しているが指定管理料を支出している施設</span>

### 1 施設の概要

施設の所在地	袖ヶ浦市内
施設の設置目的	通勤、通学等の交通手段の接続的機能として、駐車場、自転車駐車場及びバスターミナルを設置し、市民の利便性の向上を図ることを目的とする。
指定管理業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 駐車場及び自転車駐車場の施設の運営に関すること。</li> <li>・ 利用許可に伴う使用料の収納に関すること。</li> <li>・ 駐車場及び自転車駐車場施設の運営に関すること。</li> <li>・ 駐車場及び自転車駐車場の施設・設備の維持管理に関すること。</li> <li>・ その他袖ヶ浦市駐車場及び自転車駐車場指定管理者業務仕様書のとおり施設の管理運営上必要な業務 自己評価の実施 指定期間終了における引継業務など</li> </ul>

### 2 利用状況

項目	今年度 計画値	今年度 実績値	対計画比 (%又は増減)	前年度 実績値	対前年度比 (%又は増減)
開館日数（日）	366	366	100.0%	365	100.3%
施設利用者数（人）	540,000	471,650	87.3%	505,691	93.3%
貸室（設備）稼働率（%）	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
事業開催数	0	0	0.0%	0	0.0%

### 3 施設の経営状況

（単位：千円）

項目	今年度 計画値	今年度 実績値	対計画比 (%又は増減)	前年度 実績値	対前年度比 (%又は増減)
指定管理料	50,760	51,700	101.9%	50,760	101.9%
利用者当たり管理コスト	0.10	0.11	109.1%	0.10	108.4%
利用者当たり自治体負担コスト	0.09	0.11	116.6%	0.10	109.2%

# [ 評価結果 ]

評価項目	評価基準	自己評価	担当課評価
<b>I 履行の確認</b>			
1 施設全般の管理運営に関する業務			
(1) 職員配置	基準に基づき、適切な人員配置がされたか	B	B
(2) 職員研修	業務に必要な研修・教育が適切に行われたか	B	B
(3) 利用促進業務	利用者拡大のための利用促進業務が適切に行われたか	B	B
2 利用者に関する業務			
(1) 利用状況	利用者数・稼働率等は、適切な水準であるか	B	B
(2) 利用[使用]料金	利用料金の設定、利用[使用]料金の徴収・減免・還付の手続きは適切であるか	B	B
3 保守点検並びに清掃等業務等			
(1) 保守点検業務	基準に基づき、保守点検が適切に行われたか	B	B
(2) 清掃業務・維持管理業務	基準に基づき、清掃業務・維持管理が適切に行われたか	B	B
(3) 保安・警備業務	基準に基づき、保安・警備業務が適切に行われたか	B	A
(4) 修繕業務	基準に基づき、修繕業務が適切に行われたか	B	A
4 事業の実施に関する業務			
(1) 指定事業	基準に基づく事業が適切に行われたか	B	B
(2) 自主事業	施設の目的に沿った自主事業が適切に行われたか	B	B
5 個人情報の取扱	個人情報の取扱いが適正に行われたか	B	B
<b>I の総括</b>	<b>当該施設評価項目数 《標準評価項目数 12 個》</b>	<b>12個</b>	<b>B B</b>
<b>* 指定管理者の自己評価</b>	適正かつ効率的な運営に努め、利用者に対するサービスの向上に努めた。台風被害による停電時の対応も、限られた資源の中で施設運営の水準維持を図った。		
<b>* 施設担当課の評価</b>	仕様書に基づいた日常清掃、維持管理がされており、適正な運営管理であると評価できる。		
<b>II サービスの質の評価</b>			
1 利用者満足度	利用者アンケートを実施し、その結果は妥当であるか	B	B
2 維持管理業務 (清掃、備品等の維持管理)	日常清掃業務や衛生管理は適正であるか 備品などの設備の維持管理は適正であるか	B	B
3 運營業務 (貸出状況、接客対応等)	備品の貸出状況や消耗品等の補充状況は適切であるか 利用許可など利用者への接客対応は適切であるか	B	B
4 指定・自主事業(事業内容の質)	実施された事業内容は、質の高いものであったか	B	B
<b>II の総括</b>	<b>当該施設評価項目数 《標準評価項目数 4 個》</b>	<b>4個</b>	<b>B B</b>
<b>* 指定管理者の自己評価</b>	適正かつ効率的な運営に努め、利用者に対するサービスの向上に努めた。		
<b>* 施設担当課の評価</b>	投函された意見、要望について、適切に処理されている。また、自主事業の自転車のリサイクルについては利用者からの評判も良く、評価できる。		

総合評価		I・II を合わせた総合評価	自己評価	担当課評価
			B	B
総合評価に係る 総括意見	指定管理者	特に大きなトラブルも無く、業務を遂行した。更なる利用者サービスに努め、稼働率の向上を図ってまいりたい。		
	施設担当課	台風被害による停電など、不測の事態が発生していたが、大きな問題も無く、適切に業務を遂行されていた。今後も災害発生時においても、利用者のニーズに応えられるよう努めていただきたい。		
その他特記事項 (成果・改善等)	指定管理者	放置自転車の報告からリサイクルまでの期間短縮により、自主事業が成果を向上させている。ツーロックキャンペーンなど防犯活動にも積極的に取り組んで来た。		
	施設担当課	前年度と比較すると駐車場、自転車駐車場の利用台数が減少している。今後も厳しい状況は続くと考えられるが、定期利用の増加に繋がる取り組みを期待したい。		

### 《評価区分》

①評価基準	A (優良) = 協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である B (良好) = 協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である C (課題含) = 協定書等の基準を遵守しているが、内容の一部に課題がある D (要改善) = 協定書等の基準が遵守しておらず、改善の必要な内容である
②総括	A (優良) = 評価基準がすべてB以上であり、かつAが過半数以上である B (良好) = 評価基準がすべてC以上であり、かつB以上が8割以上である C (課題含) = 評価基準がすべてC以上である D (要改善) = 評価基準にDが含まれている
③総合評価	A (優良) = 総括がすべてB以上であり、かつAが1つ以上である B (良好) = 総括がすべてB以上である C (課題含) = 総括がすべてC以上である D (要改善) = 評価基準にDが含まれている